

都道府県消防設備協会会員の皆さまへのご案内

資金にゆとり、管理もラクラク

自動車リース特別キャンペーン

■トヨタ ハイエース バン 2000cc

ロング DX 標準ルーフ 5ドア
2WD 4CAT(CBF-TRH200V-SRTDK)

■スズキ エブリイバン

PC ハイルーフ 2WD 5ドア AT
(HBD-DA17V-EVBN-Z)



住友三井オートサービスの「メンテナンスリース」は税金や保険の手続きから点検整備、車検、故障修理、代車提供などの車にかかわる費用をパック。

自動車保険をセットした法人向けリースプランです！

あれこれコミコミの「メンテナンスリース」と、車両だけの「ファイナンスリース」。ニーズにあわせてお選びいただけます！

リース期間60カ月	ハイエースバン	エブリイ	
メンテナンスリース料	41,600円/月	30,800円/月	自動車保険の契約内容によりリース料は変動します。
ファイナンスリース料	33,700円/月	25,800円/月	

- ご確認事項 ■車両の価格変更や税金の変更があった場合、リース料が変わる可能性があります。
- メンテナンスリースには、車両本体(付属品/フロアマット・サイドバイザーを含む)、登録諸費用・自動車取得税・自動車税(5年分)・自動車重量税(5年分)・自賠責保険料(5年分)・自動車保険料(5年分)・メンテナンス費用(スケジュール点検、法定定期点検、継続車検、故障修理、所定の消耗品の交換及び補充、夏タイヤ、バッテリー交換、整備代車、車検代車)を含みます。
- ファイナンスリースには、車両本体(付属品/フロアマット・サイドバイザーを含む)、登録諸費用・取得税・自動車税(5年分)・重量税(初回のみ)・自賠責保険料(初回のみ)自動車保険料(5年分)を含みます。
- 月間予定走行距離1,500km以下でリース料を算出しております。
- 仕入先は当社指定の仕入先に限らせていただきます。(ご指定できません)
- 付属品・装備品の内容や他のグレードについては、下記担当までお問合せください。
- ご契約にあたりましては住友三井オートサービス(株)の審査承認が必要となりますので予めご了承願います。

- 上記に含まれる自動車保険の内容 ■(※この内容は一例です。ご契約にあたっては保険割引率などはお客様毎に異なります。)
- 三井住友海上 自動車保険・事業用 ●代理店: 日本フェスクサービス(株) ●保険期間: 5年長期保険 ●フリート契約: 優良割引30% フリート多数割引5% ●対人賠償責任保険: 無制限 ●対物賠償責任保険: 無制限(免責金額0円) ●人身傷害補償: 1名につき3,000万円(ご契約のお車搭乗中のみ補償) ●車両保険: 一般条件(免責金額0円) 車両保険金額【ハイエース】1年目220万円 2年目175万円 3年目145万円 4年目120万円 5年目100万円 【エブリイ】1年目120万円 2年目95万円 3年目80万円 4年目65万円 5年目55万円
- 全損時諸費用特約、ロードサービス費用特約、移動費用対象外特約

他車種のお見積もり依頼やお問い合わせはこちらまで⇒

(一財)日本消防設備安全センター 提携リース会社



人とクルマを笑顔でつなぐ

住友三井オートサービス

担当: 浅野

電話: 03-5358-6462

FAX: 03-5358-635

6

E-mail: asano@smauto.co.jp

メンテナンスリース採用による車両総合管理のメリット

管理業務の大幅削減

メンテナンスリース導入により、総務・経理・車両使用部門において約80%の事務が軽減されます。

車両直接コストの削減

メンテナンスリース導入により、車両コストを削減します。
保有管理台数約61万台のスケールメリットを活用！

- ①メンテナンス委託工場向けにPB商品を提供（エンジンオイル・クーラント・ミッションオイル他油脂類等）ローコストオペレーションを実現。
- ②タイヤ・バッテリーをメーカーから直接調達し、工場に現物支給することでローコスト化。
- ③優良な工場と提携し、メンテナンスを大量委託することでコストを抑制。
- ④スケジュール点検の実施により突発的な故障を抑制、修理コストを削減。
- ⑤リース期間中、定期的かつ良質なメンテナンスを施すことで車両の良好な状態を維持し、再リース等、車両が古くなってもメンテナンスにかかるトータルコストは低く抑えられます。

高度な車両管理の実施

安全

高品質に整備された車両のご提供。

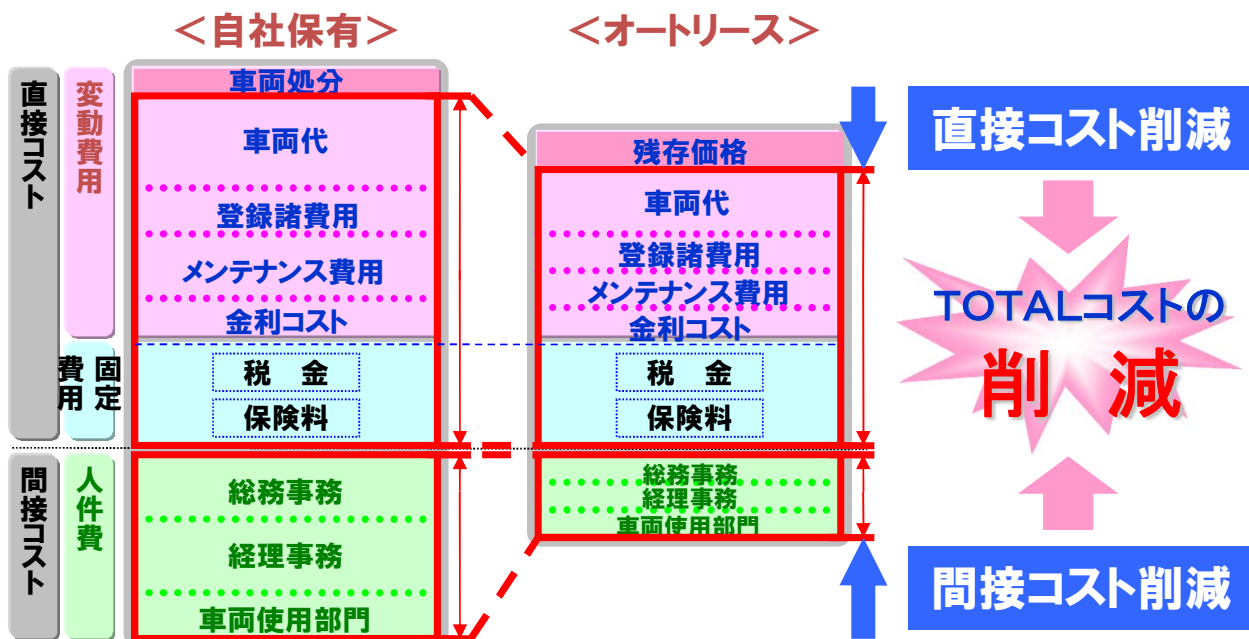
適正

当社システム管理による車両の安定稼働・適正稼働をご提案いたします。

法令順守

車両管理におけるコンプライアンスの徹底。未点検車両・整備不良車両の撲滅

リースご採用によるコストダウンイメージ



☆ポイントは スケールメリット による ①車両仕入低減 ②メンテナンス費用圧縮 ③高い車両処分価格 の3点です。